

第 58 卷 第 7 号

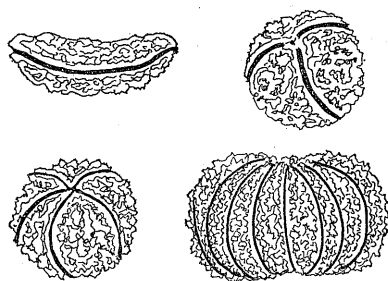
(通卷第 665 号)

Vol. 58 No. 7

植 物 研 究 雜 誌

THE JOURNAL OF JAPANESE BOTANY

昭 和 58 年 7 月 July 1983



津 村 研 究 所

Tsumura Laboratory

TOKYO

昭和五十八年七月十五日印刷
昭和五十八年七月二十日發行
（郵便物認可）

目 次

佐々木一郎氏の靈に捧ぐ..... 193
 中藤成美・益山樹生・三井邦男：ノキンノブの種内倍数体の研究 (1) 関東地方に
 おける分布と新サイトタイプ..... 195
 山中二男・山中三男：アカガシとアラカシの雑種ヒメアカガシ..... 206
 大悟法 滋：ヒカゲノカズラ配偶体の變化性..... 212
 小林義雄：菌類雜報 (3) 221
 新 刊.....205, 211, 224

Contents

Mr. Ichiro SASAKI (1911~1983) 193
 Narumi NAKATO, Shigeo MASUYAMA & Kunio MITUI: Studies on intra-
 specific polyploids of the fern *Lepisorus thunbergianus* (1) Their distri-
 butional patterns in Kanto districts and the occurrence of new cytotypes.. 195
 Tsugiwo YAMANAKA & Mitsuo YAMANAKA: Notes on *Quercus ×idzuensis*
 Makino 206
 Sigeru DAIGOBO: Morphological variation in the gametophytes of *Lycopo-
 dium clavatum* in Japan 212
 Yosio KOBAYASI: Miscellaneous notes of fungi (3) 221
 Book review....205, 211, 224

〔表紙カットの説明〕 インドジュズノキの核のさまざま。一条のもの (上左) はあらゆる幸運をもたらすとして珍重され、また双子のもの (下右) はヒンズー教の最高神シバとバルバティを象徴するとされる。(金井弘夫)

〔Explanation of the cut on the cover〕 Varieties of stone of *Elaeocarpus sphaericus* (Gaertn.) K. Schum. Number of furrow is of religious importance in the Hindus. A single-furrowed stone (upper left) is believed to bring all fortunes to the owner, and a double-fused stone (lower right) is to symbolize the couple of Shiva and Parvati, the major deities of the Hindus.—from a design of a Nepalese printing. (Hiroo Kanai)

投 稿 規 程

1. 論文の投稿者は原則として本誌1年以上の購読者であること。
2. 文章は簡潔に書くこと。
3. 論文の脚注に著者の勤務先（勤務されていない場合は住所）とその欧文訳を付記すること。また、継続論文は脚注に前報掲載の誌名、巻数、頁、年号を入れること。
4. 本論文と雑録の著者名にはローマ字綴りを、題名は欧和両文で付けること。
5. 和文原稿は平がな交じり、横書のこと。植物和名には片かなを用い、なるべく400字詰の原稿用紙を用いること。欧文原稿は“一行あき”にタイプすること。
6. 和文の本論文には欧文の、欧文のそれには和文の簡単な摘要をつけること。
7. 原図には必ず倍率を表示し、図中の記号、数字には活字を貼り込むこと。原図の説明文は2部を作製し、1部はたやすく剥がすことができるように貼っておくこと。図は刷上りで頁幅か又は図の側方に10字以上のあきが必要である。
8. アート紙使用のプレートについては実費を著者で負担のこと。
9. 掲載する順序や体裁は編集部にお任せのこと。活字の指定は編集部ですが、特に希望される個所があれば鉛筆で記入のこと。
10. 投稿者は必要とする別刷数（50の倍数）を原稿に明記すること。本論文に限りそのうち50部は無料、それ以上は著者負担のこと。
 - a. 希望される別刷の部数は論文原稿に明記のもの以外は引き受けない。
 - b. 雑録の別刷は1頁以上のもので実費を著者が負担する場合に限って作成する。
 - c. 著者の負担する別刷の代金は印刷所から直接に請求するので印刷所へ御送金のこと。御送金の後に別刷を郵送する。
11. 送稿の際には住所と郵便番号とを明記すること。
12. 送稿や編集に関係した通信は 〒201 東京都狛江市和泉本町1丁目9番地9号 津村研究所, 岡田 稔あてのこと。

編 集 員

Members of Editorial Board

原 寛 (Hiroshi HARA)

編集員代表 (Editor in chief)

千 原 光 雄 (Mitsuo CHIHARA)	井 上 浩 (Hiroshi INOUE)
伊 藤 洋 (Hirosi ITO)	金 井 弘 夫 (Hiroo KANAI)
木 村 陽 二 郎 (Yojiro KIMURA)	木 村 雄 四 郎 (Yushiro KIMURA)
小 林 義 雄 (Yosio KOBAYASI)	黒 川 遼 (Syo KUROKAWA)
前 川 文 夫 (Fumio MAEKAWA)	三 浦 宏 一 郎 (Koichiro MIURA)
大 橋 広 好 (Hiroyoshi OHASHI)	岡 田 稔 (Minoru OKADA)
津 山 尚 (Takasi TUYAMA)	山 崎 敬 (Takasi YAMAZAKI)

代 金 払 込

- 1) 本誌代価普通号 1部 550円, 増大号は別に定めます。
- 2) 1ヶ年分 6,000円 (送料別)。
- 3) 代金払込は, 〒201 東京都狛江市和泉本町1丁目9番地9号 津村研究所 (振替 東京 8-1680) あてにお送り下さい。

Overseas annual subscription rates: 8,500 yen including postage.

Payment in Japanese currency only.

All communications to be addressed to the Editor

Minoru Okada

Tsumura Laboratory, 1-9-9, Izumihoncho, Komae-shi, Tokyo, 201 Japan

昭和58年 7月15日印刷
昭和58年 7月20日発行

編集兼発行 岡 田 稔

印刷者 富 田 潔
〒176 東京都練馬区豊玉北2の13

印刷所 学術図書印刷株式会社
〒176 東京都練馬区豊玉北2の13
電話 (991) 3754番

発行所 津 村 研 究 所
〒201 東京都狛江市和泉本町1丁目9番地9号
(振替 東京 8-1680)
電話 (489) 4158番

定 価 550 円

不 許 複 製